

JALUX、「セカンドハーベスト・ジャパン」に水産物の寄付を開始

株式会社 JALUX(ジャルックス:代表取締役社長:篠原 昌司 東証1部:コード2729)は、フードロス対策の観点から、水産部にて発生する「一般販売が難しい在庫食品」を、大手フードバンクである「セカンドハーベスト・ジャパン(認定NPO)」を通じて、食品の支援を必要としている各種福祉施設、団体などへ寄贈する取り組みを開始しました。

当社水産部で発生する、販売が難しい、サンプルや小ロットの在庫などの冷凍水産加工品を寄付します。具体的には、冷凍の鮭・サバ・ブリ・サワラなどの切り身や、白身魚のフライなどです。「セカンドハーベスト・ジャパン」では、栄養バランスを考えて食品の提供を行っており、タンパク質やカルシウムなどさまざまな栄養素をとれる「魚」は、大変有効に活用いただけるということです。

また、当社の物流パートナーである株式会社ナカムラロジスティクスが今回の主旨に賛同し、運搬に協力してくださっています。

JALUX は、企業理念「幸せづくりのパートナー ～人に社会に環境に、もっと豊かな輝きを～」の下、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでまいります。



2020年6月25日 受け渡しの様子



<本件に関連するSDGs目標>

この件に関するお問い合わせ先 株式会社 JALUX 経営企画部 広報 IR 課 TEL:03-6367-8822